

アートアニメーション
コンテンポラリーサーカス

東幸 × ヨルグ・ハルツェ

日仏共同製作
新作舞台作品

とびぬかぬ水滴



AUBADE HALL

2022.

4.28

木 19:00 開演

29

金 14:00 開演

30

土 14:00 開演

オーバード・ホール 舞台上特設シアター

アートアニメーション×コンテンポラリーサーカス

日本の現代美術家 東芋（たばいも）とフランスを拠点とするサーカスパフォーマー ヨルグ・ミラー（Jörg Müller）。異色のふたりが2年間にわたってクリエイションを重ねた国際共同製作作品が2022年4月、富山で世界初演を迎える。

東芋は、現代美術の国際美術展覧会ヴェネチア・ビエンナーレ日本館代表作家に選出されるなど、社会に潜む不条理を炙り出すアニメーション映像が国内外で高く評価されている。一方、ヨルグは、近年ますます進化を遂げるコンテンポラリーサーカスの第一人者。ジャグリングの技法を用いてオブジェと自身との関係性を極限まで研ぎ澄ませ非日常的な空間を創り出す。

ふたりのまったく異なる空間と身体へのアプローチは、長期にわたるクリエイションを通して、絶妙のバランスを見いだした。東芋は、アニメーションのあらたな投影方法を模索し、遠近感のある空間を構築。ヨルグは巨大な布を生き物のように操り、躍動するサウンドを導きだした。目には見えないその躍動は、ヴォイスや映像、ダンサーだけでなく劇場空間など、あらゆるものに絡みつく。油断なく変容し続ける本作は、観客の心をざわつかせ、得体のしれない人間の内面を映し出す。

「もつれる水滴」は、極めて実験的で、壮大な即興性のある作品だ。未知なる感覚を呼び起こす、少し怖くてエレガントな作品が今、生まれようとしている。

全国4劇場による連携で誕生、富山から世界へ。

2ヶ月間にわたる富山での滞在制作を経て、オーバード・ホールで世界初演を迎える本作は、東京・山口・沖縄の国内ツアーを経て、さらにフランスでのツアーが予定されている。そのクリエイションの要となる稽古場が地方都市に置かれるのは異例のこと。富山から世界の劇場へ、舞台芸術の地平を展望する画期的なプロジェクトともいえるだろう。（オーバード・ホール、東京芸術劇場、山口情報芸術センター、那覇文化芸術劇場などは1と4館連携公演）

コンテンポラリーサーカスとは？

フランスで発祥した新しい芸術表現。従来のサーカス（例えば綱渡りや玉乗りなど）とは異なり、ジャグリング・ダンス・演劇・音楽・美術など多彩な要素が織り込まれたパフォーマンスのこと。「ヌーヴォーシルク」とも称され、近年ますます注目を集めている。

東芋ー現代美術家

1999年キリン・コンテンポラリー・アワード最優秀作品賞受賞。以後2001年第1回横浜トリエンナーレを皮切りに、2011年には第54回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館代表作家に選出される等、数々の国際展に出品。近年は舞台でのコラボレーションも展開。2020年、東芋が構成・演出を手がけたパフォーマンス作品・映像芝居「錆からでた実」のアメリカツアーを開催。

ヨルグ・ミラー（Jörg Müller）ーサーカスパフォーマー

1994年CNAC（国立サーカス学校）卒業。1995年に制作した「Mobile」は25年前から毎年何度も上演。パフォーマンスとして約30年のキャリアを持ち、ヨーロッパのパフォーマンス・アートの分野でユニークな存在となり、批評家や専門家からは、現代サーカスの主要人物の一人として認められている。

ソフィー・ボースウィック（Sophie Borthwick）ーパフォーマンスアーティスト

公共空間でのパフォーマンスで国際的に知られる1 Watt theatre companyの共同設立者であり、ディレクターでもある。1 Watt theatre company はフランス文化省の支援を受けている。また、サーカス集団「Goshi」劇団「Contre Pour」Olivier Debelhoir 集団「Protocolle nauséabond」パフォーマンスを行う。

間宮千晴ーダンサー

幼少からクラシックバレエのトレーニングを受けた後、1996年からフランスに渡り幅広くダンスの世界を探索する。踊り手、振付家としてフランスにとどまらず、ヨーロッパで様々なカンパニー作品に参加する中、サーカス、演劇、音楽の分野のアーティストとのコラボレーションを体験。2014年にカンパニー「ELBSSOP」を立ち上げ、ダンスに限らず様々なアートとの交わりの中で創作活動を展開する。

田中啓介ー音楽家

ベース奏者としてSab.lit、吉岡大輔 & the Express にメンバーとして参加しながら、Lamp、中井智彦などのサポートで演奏。DISHや平本正宏作品に参加。他にも幅広い活動を行い、東芋×森下真樹「錆からでた実」では作曲・演奏・映像システム構築を担当。撮影・ミックスを担当した「1800mm」が芸大アーティストフェスティバル審査員特別賞を受賞。 <http://www.studio-olga.com/>

大隅健司ー音楽家

新潟県出身。2003年に声とドラムからはじまるバンド「恥骨」を結成。声、指揮、動き、鳴りもの、吹きもの、木などあらゆる物、音で即興で音楽する。からだの動きにまかせたり、ずらしたりして現れるリズムで遊ぶ。2016年より、daxophone 演奏を始める。2010年「JAZZ ART センがわ」出演。翌年よりキレーターも務め、日常から立ちあがる即興音楽をテーマに企画している。



日仏共同製作 新作舞台作品

もつれる水滴

構成・演出ー束芋、ヨルグ・ミユラー

ドラマトウルクーソフイ、ポーフスウィック

出演ーヨルグ・ミユラー、間宮千晴

美術ー束芋

音楽ー田中啓介

ヴォイスー大隅健司

照明ー三浦あさ子

音響・映像技術ー田中啓介

舞台監督ー河内崇

演出助手ー間宮千晴

舞台監督助手ー津村恵美

美術協力ースーパーファクトリー、エマニエル・グロペ

宣伝美術ー大原健一郎 (MIGN)

宣伝映像・写真ー加倉井和人 (watsonstudio)

制作ー芋々 (合同会社 IMO studio)、瀧本麻璃英

プロデューサーー高樹光一郎 (一般社団法人ハイウッド)、福岡美奈子 (オーバード・ホール)

企画制作ー束芋シアタープロジェクト、Wasistas、一般社団法人ハイウッド、

オーバード・ホール (公益財団法人富山市民文化事業団)、

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場、

山口情報芸術センター (公益財団法人山口市文化振興財団)、

那覇文化芸術劇場なはーと (那覇市市民文化振興課)

主催ー公益財団法人富山市民文化事業団、富山市

共催ー北日本新聞社

後援ー在日フランス大使館/アンスタブチエ・フランス日本 Embassy of France in Japan/Institut français du Japon

北日本放送、富山テレビ、チェリッパテレビ、FMとやま

助成ー一般財団法人地域創造、公益財団法人文化財団

Ministère de la Culture - DRAC Occitanie ; Région Occitanie ; Département du Gard

協力ー富山市民芸術創造センター、オーバード・ホール舞台技術課、株式会社光和

広報協力ーギャラリー小柳

日本公演スケジュール

4月28日(木)〜30日(土) 富山公演

オーバード・ホール

5月3日(火)〜5日(木) 東京公演

東京芸術劇場 シアターイースト

5月14日(土)・15日(日) 山口公演

山口情報芸術センター

5月21日(土)・22日(日) 沖縄公演

那覇文化芸術劇場なはーと

富山公演 世界初演 全3回公演/開場各回30分前

日時

2022年4月28日(木) 19時開演

29日(金) 14時開演 ★バックステージツアー

30日(土) 14時開演

会場

オーバード・ホール 舞台上特設シアター

チケット

全席自由・整理番号付・税込

一般・4000円

U25・2000円

※未就学児童のこ入場はご遠慮ください。

※U25鑑賞時25歳以下対象。ご入場の際には、鑑賞者本人が年齢のわかる身分証明書を提示ください。

※本公演は舞台上の特設ステージで上演するため、客席および椅子の形状が通常と異なります。

※車椅子席は、アシストカウンターのみの取扱いです。電話または窓口までお問い合わせください。

※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。

チケット発売日・2月20日(日)〜

プレイガイド

アシストカウンター TEL 076144515511

営業時間10時〜18時(月曜定休/月曜が祝日の場合翌平日休み)

アシストオンラインチケット <http://www.aubade.or.jp>

ローンチケット (Lコード: 54438)

チケットぴあ (Pコード: 6471608)

お問い合わせ: (公財) 富山市民文化事業団 総務企画課

TEL 076144515610 (平日8時30分〜17時15分)

関連企画

① ヨルグ・ミユラーワークショップ

フランス感覚を養う、誰でも楽しめるゲーム感覚のワークショップを開催します。

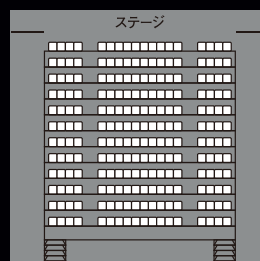
詳細は、決まり次第、オーバード・ホールHPでお知らせします。

② バックステージツアー

公演終了後、ステージ上でパフォーマンスで使用された映像、道具、音楽の仕掛けなどを紹介します。

日時: 4月29日(金) 公演終了後/所要: 40分程度/参加費: 無料/定員: 20名/申込方法: オーバード・ホールHP内「もつれる水滴」特集ページよりお申込みください。2月20日より受付を開始します。

特設シアター座席表: 客席数216席



新型コロナウイルス感染症対策にご協力下さい

QR code for ticket purchase and contact information for the French Embassy and Institut Français.

最新情報はHPをご覧ください。

オーバード・ホール

<http://www.aubade.or.jp>

〒930-0898 富山市牛島町9-28

- JR、電車でお越しの方: 富山駅下車、富山駅北口より徒歩2分
- お車でお越しの方: 北陸自動車道富山I.C.から約20分
- 飛行機でお越しの方: 富山空港より連絡バスで富山駅まで約30分、タクシーで約25分

